

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER ガバナー月信

CHANGE10

2021 vol.4



西尾張分区 ガバナー補佐
伊藤 彰

存在感のある
ロータリーへ
チェンジしよう。

西尾張分区
特集



コロナゼロ・カーボンゼロ支援



だじゅれ げっしん
駄洒落月信 Vol.4



©Tsuneken

地区ホームページはこちら▼



チェンジロータリー新時代への成長に! ~コロナゼロ・カーボンゼロ支援~

2021-22年度は新型コロナ・カーボンゼロを支援します。
 「2760地区が人類の危機を救う発信地になる」そんな想いをバッジに込めました。



GOVERNOR'S MESSAGE

存在感のある、ロータリーへ
チェンジしよう。

ロータリークラブは1905年シカゴにて発足され、日本初のロータリークラブは1920年東京ロータリークラブです。その成り立ちから親睦・職業奉仕を核にしてのクラブでした。

しかし、時代の変化とともに、ビジョン声明、四つのテストを基としながらも、RIの戦略計画により、中核的価値観、戦略的優先事項を取り入れロータリーも変化をしてきました。

親睦・職業奉仕はロータリーの核ではありますが、社会奉仕や公共イメージ向上に力を入れ、広くロータリーの存在感を高める必要が出てきました。それが会員増強につながり、活力あるクラブになり、益々社会奉仕できる団体として成長できるようになると思います。

今のクラブの方針や風土を大切にしながら、プラスして、もっと良く、もっと成長するクラブにチェンジしてもらいたいと考えます。

ガバナー 沓名俊裕
(安城ロータリークラブ)


今こそ、「チェンジロータリー」を
合言葉に活動しよう

1990年に入会し、ロータリー歴は32年目になります。入会したころは、紳士で、非常に厳格な多くの先輩会員に厳しくご指導いただきました。それらの方々に接する時にはとても緊張していたことを懐かしく思い出されます。

時代が大きく変わり、生活様式もIT環境も変化著しい時代で、ロータリーも親睦中心から外向きの奉仕へと変わろうとしています。活動内容や会員増強にも多様性が求められています。今こそ、「チェンジロータリー」を合言葉に活動して行きたいものです。

西尾張分区 ガバナー補佐 伊藤 彰
(稲沢ロータリークラブ)

PROFILE

1942年12月8日生まれ / 株式会社寿原テクノス 代表取締役

ロータリー歴	1990.1 入会	2008-09 会長
	2000-01 親睦活動委員長	2012-13 クラブ奉仕委員長
	2003-04 幹事	2013-14 会場監督
	2007-08 会長エレクト	2015-16 会計

.....
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー / 第3回米山功労者マルチプル

西尾張分区の活動方針・報告



全国的に有名な見所がいっぱいです!

◆ 西尾張分区のご紹介 ◆



イチョウ並木



そぶえイチョウ黄葉まつり



サンドフェスタ



国府宮はだか祭



国府宮はだか祭

一宮ロータリークラブ

会長 梯 國彦 / 幹事 鈴木 洋志

コロナ渦中のニューノーマルという新常态の中で、アフターコロナに訪れる新しい働き方・生活様式などコロナで分断された状況を、結束して回復への道を照らし、力強く歩み続けていかなければなりません。

今年度、一宮ロータリークラブの運営方針を「例会に来て良かった!」とし、例会は会員の事業・生活・生き方に有益な情報や方法を提供する場であり会員同士が意見や情報を交換して経験を語り合い、誠実な人柄に触れながら敬愛と感動を深めていく場であります。

本年度は、一宮市制100周年事業として沖縄友好平和教育を目的とし対馬丸記念館にある「小桜の塔」の桜の記念植樹を行います。



ZOOMでのハイブリッド例会



大江川クリーン作戦

津島ロータリークラブ

会長 山田 勝弘 / 幹事 飯村 理

地域社会に役立ち、喜んで頂ける奉仕事業の実施。地域とのつながりを深める為に会員基盤の拡大、増強そして会員相互の親睦を深め充実した例会の実施を目指し例会場も新たに津島神社社務所での開催。7月22日にはコロナ感染症対策注意し、オンライン、オンサイトでのIAC年次大会の実施。24日には地区補助金事業で社会貢献事業「津島神社と尾張津島天王祭の歴史文化が伝える心」と題し、千田嘉博氏を講師に迎え行政、地域のボランティア団体の協力で700人を超える地域の方々に参加頂く事ができ、翌25日も園田俊介氏を講師に迎え講演会を実施、同時に23日から25日の3日間は社務所で35年以上寄贈を続けたロータリー文庫の展示も行いました。



千田氏講演会



R文庫の展示

尾西ロータリークラブ

会長 山内 登 / 幹事 上田 芳敬

益々コロナウィルスの脅威が増大してきています。ロータリークラブの活動も本年もまた色々障害を受けざるを得ないでしょう。それを受け当クラブの活動は職業奉仕に集約します。各個人、各会社において本年度地区スローガンのコロナゼロ・カーボンゼロ・ポリオゼロに向かって一人一人が努力する事です。ロータリークラブの会員は、奉仕する人の団体です。こうした時期ですのでコロナのワクチン接種が行き渡り、終息するまで対外的活動を控えているべきでしょう。私自身はそうと思っています。当クラブの活動のもうひとつの重点事業は会員増強です。本年度会員一丸となって頑張りたいと考えています。本年一年間は、尾西RCの歴史を振り返り、また新しい時代にチェンジするための力を蓄える一年にしたいと思います。



NPO 法人 寺小屋 支援



優良社員表彰

一宮北ロータリークラブ

会長 竹内 彰 / 幹事 嶋内 淳

本年度のガバナー方針「チェンジロータリー新世代への成長に！」又、「内向きの奉仕から外向きの奉仕」という行動方針に合わせ、例会、親睦の場に、ロータリアン以外の人々に参加して頂き、ロータリーの活動を知る機会を作っていきます。当クラブの良い所はアットホームであり、ベテランロータリアンの多様な知識・経験であります。この知識経験を色々な機会を設け、若い経営者へのアドバイス等を行い会員以外の人々の関心を引き入会の機会としたいと考えています。毎年の事業では、修文女子高等学校・大成中学高等学校インターアクトクラブ活動の支援、大江川クリーン作戦へ参加し地域の美化への貢献、豊島基金を使い花水木賞として毎年50万円を地域のボランティア団体や個人に活用して頂いております。又、当会員の(有)角田ナーセリーの協力を得て、花・野菜等の知識を高め環境への関心を持つ機会を作っております。



花水木賞授賞式



角田ナーセリー

稲沢ロータリークラブ

会長 後藤 啓行 / 幹事 山内 健嗣

2020年12月19日(土)、愛知啓成高等学校インターアクトクラブと稲沢ロータリークラブの会員が中心となり、「サンタウォーク in 稲沢 2020」をロータリー奉仕デーとして開催しました。サンタクロースのコスチュームを着て尾張大國霊神社(国府宮)参道を行進し、途中、メッセージボードを掲げ、医療従事者の方々に拍手を送り感謝の気持ちを伝えました。スタート前のセレモニーでは、稲沢市内で子どもたちへの食糧、教育支援をされているボランティア団体「いなざわ子ども食堂様」と「みんなのカフェ様」へ助成金を贈呈しました。コロナ禍で徹底した感染対策を講じての開催でした。この模様は、新聞や地元ケーブルテレビ、YouTubeなどで紹介し広く一般市民の目に触れていただく事ができ、ロータリークラブの認知度を上げることができました。



IACの皆さんとスタート



記念撮影

あまロータリークラブ

会長 家田 安啓 / 幹事 中島 英之

当クラブの会長方針は、「ロータリーの原点を見つめなおそう。親睦と奉仕、そして四つのテスト」というものです。ガバナー方針である「チェンジロータリー 新時代への成長に!」とは方向性の異なる方針となりましたが、奉仕活動や公共イメージ向上を否定するものではありません。当クラブとしては、ホームページを毎年更新し、地元のケーブルテレビとの契約も締結し、ロータリーを広く認知してもらうための活動を積極的に行っています。また、蟹江川の清掃活動などにも参加し、環境問題も含めた社会奉仕活動にも取り組んでいます。会員増強のため、クラブのブランド化を図り、誰もが入会したくなるようなロータリークラブを目指しています。



ガバナー補佐訪問の懇談会



大治・いきいき花クラブ支援

名古屋清須ロータリークラブ

会長 鷺見 好弘 / 幹事 江川 泰彦

名古屋清須ロータリークラブは、昨年3月に清須市に50万円寄付致しました。コロナ禍で財政状況が厳しい市政を応援する為支援いたしました。

会長・幹事・各委員長らが、市役所を訪れ永田純夫市長に寄贈致しました。

当初ではコロナ感染拡大抑止に向けてマスク・フェイスシールド・除菌スプレー等々の寄贈予定でしたが、クラブ会員で話し合い最も使いやすく、迅速に抑止・防止に役立てて頂けるという観点から現金の寄付といたしました。

今年度の予定としては、SDGs 関連の世界の難民や貧困・教育・医療の多様な分野における人道支援がありますが、支援活動を行う事によって持続可能が継続出来る活動を模索し何か出来る奉仕活動をクラブの中で協議を進めております。



清須市に寄付



清須市長より感謝状を頂きました

尾張中央ロータリークラブ

会長 富田 昭夫 / 幹事 魚住 尚三

尾張中央RCの今年度の方針は、国際ロータリー会長シェカール・メータ氏並びに地区ガバナー沓名俊裕氏の方針を受け『奉仕を通じて広げよう人と環境の輪!!』具体的には「人の輪」からですが、オリンピック・パラリンピックのシンボルマークの五つの輪のように人と人とのネットワークを広げる一環で、他クラブさんとの交流例会を行います。現在3クラブさんを予定しています。機会があれば増やしたいと思います。その中で特にローターアクトの皆さんと交流を図り、植樹等 環境をテーマにした取り組みをし、カーボンゼロに少しでも寄与出来ればと思います。活動報告としましては『2021年度北名古屋市社会を明るくする運動』に参加し、キックオフにて贈呈したノベルティグッズを啓発活動に参加し、市民の皆さんとふれあい、更生保護施設「立正園」への施設訪問等 積極的に参加し社会奉仕活動を行いました。



エコバッグ贈呈式



「立正園」施設訪問

一宮中央ロータリークラブでは、国際奉仕としてカンボジアにおける職業訓練施設の建設やグローバル補助金を活用したフィリピンの白内障手術機器導入を支援しています。コロナ禍で、なかなか現地に出向く事が出来ない状況ではありますが、現地の子供達や患者さんの喜ぶ顔が目には浮かびます。また青少年奉仕としてミニサッカー大会を開催し、次世代を担う青少年が楽しく活動しながらリーダーシップを学ぶ機会を応援しています。今年度は、会長方針を“会員が例会に参加したくなる、また行きたいと思えるようなクラブ運営に努める”としました。事業を通じて会員相互の親睦を深め、感動を共有し、楽しく有意義な例会になるように心掛けています。



カンボジア職業訓練施設



青少年ミニサッカー大会

ロータリー特別月間

米山月間 日本と世界を結ぶ人材育成を支援しよう



将来、日本と世界とを結ぶ「架け橋」となって国際社会で活躍する人材を育成する。10月は米山月間です。公益財団法人ロータリー米山記念奨学会は、日本のロータリーが協同で運営する民間奨学団体で、日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援する国際奨学事業を行っています。少しでも多くの外国からの留学生に奨学金を支給できるよう、皆様ロータリアンから米山奨学会への寄付をお願いいたします。

地区米山記念奨学委員会
委員長 大橋 均 (知立RC)



世界ポリオデー ポリオ接種もコロナ禍の影響を受けています

ポリオ常在国は現在アフガニスタンとパキスタンの二カ国のみとなりました。しかし過去2年この二カ国の患者数が増加しました。ユニセフによるとコロナ禍のため世界で5千万人もの子供達が接種を受ける事ができず、この事も増加の一因であると思われます。今年は8月末現在両国とも各1名の罹患者とされており、アフガニスタンの情勢によってはまだまだ予断は許さない状況であり、今後も注意深く見守っていく必要があります。



ポリオプラス/職業研修チーム委員会
委員長 青山 貴彦 (瀬戸RC)



人類の危機を救うロータリーになろう！

2760地区ゼロバッジについて



— 常時着用をお願いします —

ガバナー事務所・ガバナーエレクト事務所

ガバナー事務所

TEL: 052-201-2760 / FAX: 052-201-1670
E-mail: governor21-22@rotary2760.org
URL: <https://www.rotary2760.org/>

【ロータリー財団】

TEL: 052-211-2760 / FAX: 052-211-0230
E-mail: fbranch@rotary2760.org

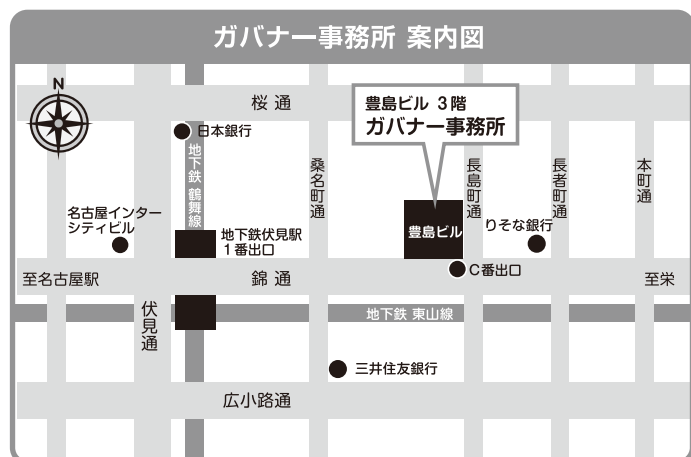
【米山・青少年交換】

TEL: 052-228-0808 / FAX: 052-211-0230
E-mail: (米山)ybranch@rotary2760.org
(青少年交換)ybranch@rotary2760.org

ガバナーエレクト事務所

TEL: 052-203-2760 / FAX: 052-201-1670
E-mail: governor22-23@rotary2760.org

〒460-0003 名古屋市中区錦二丁目15番15号 豊島ビル3階



2760地区の最新情報をアプリでチェック



各アプリストアで2760で検索してご利用ください。